

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

## 改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成26年2月27日

改善対策届出番号	445	改善対策開始日	平成26年2月28日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 伊東 孝紳		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	乗降用スロープ			
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①乗降用スロープ装着車において、スロープを車体に固定するヒンジブラケット締付けボルトの締付けトルクが不適切なため、使用過程で当該ボルトが緩むものがある。そのため、スロープ引き出し時または使用時に、スロープが外れるおそれがある。</p> <p>②乗降用スロープ装着車において、スロープを車体に固定するヒンジブラケットの強度が不足しているため、スロープ収納時に車椅子固定ベルトがスロープと車体の間に噛込むと、ヒンジブラケットが変形するものがある。そのため、スロープ引き出し時または使用時に、スロープが外れるおそれがある。</p>			
改善対策の内容	<p>①全車両、緩み防止剤を塗布した締付けボルトに交換するとともに、適正なトルクで締め付ける。</p> <p>②全車両、ヒンジブラケットを対策品と交換する。</p>			
不具合件数	①21件 ②8件		事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ホンダ	DBA-JF1	「N BOX+」 「N BOX+ Custom」	JF1-8000001～JF1-8000031 平成24年7月9日～平成24年12月18日	31	①
			JF1-8200001～JF1-8200145 平成25年2月14日～平成25年12月16日	145	
			JF1-8100001～JF1-8101440 平成24年7月9日～平成24年12月24日	1,438	①②
			JF1-8300001～JF1-8305271 平成24年12月24日～平成25年12月18日	5,271	
	DBA-JF2		JF2-8000001～JF2-8000009 平成24年9月24日～平成24年12月24日	9	①
			JF2-8200001～JF2-8200023 平成25年1月21日～平成25年10月17日	23	

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	改善対策 対象車の台数	備考
ホンダ	DBA-JF2	「N BOX+」 「N BOX+ Custom」	JF2-8100002～JF2-8100462 平成 24 年 7 月 3 日～平成 24 年 12 月 24 日	460	①②
			JF2-8300001～JF2-8301570 平成 24 年 12 月 24 日～平成 25 年 12 月 16 日	1,570	
	(計 2 型式)	(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 24 年 7 月 3 日～平成 25 年 12 月 18 日	(計 8,947 台)	①8,947 ②8,739

車両製作後、後付け用品乗降用スロープが取付けられた車両

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲	改善対策 対象車の台数	備考
ホンダ	DBA-JF1	「N BOX+」 「N BOX+ Custom」	JF1-1000694～JF1-1085280	4	①②
			JF1-3000010～JF1-3013139	444	
			JF1-3100019～JF1-3108182	146	
			JF1-3200086～JF1-3200325	2	
			JF1-4000013～JF1-4002802	104	
			JF1-4100012～JF1-4104599	146	
			JF1-6100477	1	
			JF1-8100012	1	
			JF1-8301270～JF1-8301298	4	
			JF1-8301270～JF1-8301298	4	
	DBA-JF2	JF2-3000013～JF2-3002128	78		
		JF2-3100010～JF2-3101911	47		
		JF2-3200050～JF2-3200091	2		
		JF2-4000009～JF2-4001041	68		
		JF2-4100018～JF2-4101772	99		
		JF2-8100020～JF2-8100233	2		
		JF2-8300665～JF2-8301019	2		
			合計	(計 1,150 台)	

(備考) 後付け用品乗降用スロープとして出荷し、取付けられた車両が特定できていないものについては、同日自主改善を実施します。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。